

2009年1月18日
民主党2009年度定期大会

緊急雇用対策アピール（案）

景気が悪化し、雇用失業情勢が深刻化し、かつてない雇用不安が国民の間に広がっている。「派遣切り」や「雇い止め」だけではない。正社員のリストラ・解雇も進行しつつある。「年越し派遣村」に集った500人は氷山の一角だ。今後、何万人もの労働者が、突如、契約を打ち切られ、住み込みの寮からも追い出され、路頭に迷う恐れがある。

この深刻な雇用不安は世界同時大不況だけが原因ではない。働く人たちのセーフティネットをないがしろにし、行き過ぎた規制緩和を進めた自公政権の当然の帰結である。自公政権にこの未曾有の経済危機を乗り切る力はない。

今こそ政権交代を実現し、人間らしく働くことのできる、尊厳ある社会をつくろう。民主党は、景気回復、雇用の安定、雇用の創出に全力で取り組む。すべての労働者を網羅する雇用のセーフティネットを再構築する。住まいや仕事を確保できない人への総合的な緊急支援に積極的に取り組む。

「国民の生活が第一」。
民主党は総力をあげて戦う。
全国の働く仲間とともに戦う。
以上、2009年、宣言する。

以上